

えひめの 給食だより

第125号

令和6年11月13日

編集・発行

公益財団法人 愛媛県学校給食会
〒790-0063 松山市辻町12番29号

TEL 089-924-7623

FAX 089-924-6304

E-mail

info@ehime-gk.or.jp

もくじ

災害に備えよう

防災教育の紹介 2-3

栄養教諭紹介 Vol.4 4-5

令和5年度第2回物資選定委員会 6

令和6年度第1回物資選定委員会



防災について学んだよ！愛南町立平城小学校の子どもたち



防災教育の紹介



愛南町学校給食センター
栄養教諭 原田 光香 先生
にお話を伺いました。



愛南町学校給食センターでは、防災教育や防災給食を実施しており、子どもたちに備えや防災意識を高める取組を行っています。
本ページでは、その取組についてご紹介します。

愛南町学校給食センターでは、愛南町全域の幼稚園 1 園、小学校 9 校、中学校 4 校および高等学校 1 校（希望者に対し令和 5 年 6 月開始）へ給食を提供しています。

平成 29 年度に初めて防災食を取り入れました。事前に給食だよりや学校栄養士だよりで家庭にも取組内容をお知らせしました。初回時のみ実施日を希望制にし、給食指導の際に防災食の特徴や備蓄することの大切さについて説明を行いました。

その後も発災時に備え、1～2 食分をまかなえる量を常にストックしておくことを目指しています。緊急時に提供することを考慮して、普段からアレルギーの子どもにも提供できることを第一に考えた商品を選定しています。

これまでに防災食は、急な機械トラブルによる提供、寒波の影響で水道管凍結による提供、賞味期限を踏まえ計画的に献立に組み込んだ提供などを行いました。

また、防災食の提供以外にも令和 6 年 2 月 1 日には、能登半島地震から 1 か月目に合わせて「北陸応援給食」を実施し、石川県や富山県の郷土料理を通して思いを寄せたり防災について考えたりする取組も行いました。



1 防災・非常食を取り入れた給食

約 3 年間備蓄した「救給根菜汁」の賞味期限前に合わせ、献立に組み込みました。偶然、能登半島地震から 10 日後になったこともあり、子どもたちや先生方の防災意識が高まっている中で提供することができました。

地しんの時にこんな根菜汁があったら楽だなと思いました。
(小学 6 年生)

袋のまま食べる体験をすることができて良かったです。
(中学 2 年生)



ぼうさい食のおしるがおいしかったです。
(小学 2 年生)

防災食のお汁の具がゴロゴロしていて、食べごたえがありました。あと、野菜がたくさん入っていて、栄養があっておいしかったです。
(小学 6 年生)

令和 6 年 1 月 10 日 (木) 実施 子どもたちの感想ノートより

防災食は不足しないようにその年度の食数より少し多めに購入しています。しかし、数年備蓄した後に提供しようとする、食数が減っているため余ってしまうことがあります。昨年度、食数 1,300 食に対し、「救給コーンポタージュ」の賞味期限が近づいたものが 200 個だけありました。そこで、中身を取り出し、調理場で作ったコーンポタージュと混ぜて調理することにしました。

平城小学校では給食時間の食育タイムに防災食について学びながら食べ、防災食への理解を深めることができました。

また、乾パンが余った時は、細かく砕いてパン粉と混ぜてカツの衣として使用したところ好評でした。

2

防災給食に対する子どもたちの反応

平成 29 年度に初めて防災食として「救給カレー」を提供した時は、3 月 11 日に合わせて実施した学校が多く、「思ったよりおいしかった。」という声がある一方、普段温かい食事を食べ慣れているため「カレーが冷たくて食べにくかった。」といった声も多かったです。

その後、計画的に実施できるときは湯煎して提供しています。それだけでもおいしさがぐっと増すので、給食指導に行った際には「災害時に温かいものを温かく食べられるようにするにはどんなものを家に備えておくといいかな？」や「温めなくても自分が食べやすいものはどんなものかな？」といったことを投げ掛けています。

2 年前に大雪の影響で給食が作れず、急遽「救給カレー、牛乳、救給コーンポタージュ」の提供をした際に、城辺中学校の生徒を対象に「救給カレー」と「救給コーンポタージュ」のどちらが好みかを投票してもらいました。その結果、「救給カレー」が約 8 割の票を得ました。楽しそうに投票しながら、自分と友だちの好みの違いを知ったり、防災食について話したりする良いきっかけになりました。

給食指導の様子



投票の様子



3

防災教育や防災給食を通して子どもたちに伝えたいことや学んでほしいこと

今年 4 月 17 日に愛南町で初めて震度 6 弱を観測する地震がありました。幸い当給食センターでは被害がなく、翌日から通常通り稼働することができました。ただ、今後いつ大きな地震や災害が起きるか分かりません。子どもたちには防災教育や防災給食を通し、保存性、自分の好み、容器のこと、アレルギーのことなど様々な視点で考え、備えるきっかけにしてほしいと思います。



平城小学校の子どもたちの様子



みんなで防ごう、みらいを守ろう

ご協力いただき誠にありがとうございました。

栄養教諭紹介

Vol.4

令和5年度愛媛県採用栄養教諭をご紹介します。



愛媛県立新居浜
特別支援学校みしま分校
栄養教諭 水野 清里 先生



愛媛県の東端に位置し、四国の他の3県に接している四国中央市。紙製品出荷額全国1位を誇り、「日本一の紙のまち」と呼ばれ親しまれています。

1 栄養教諭を目指した理由

小さい頃から食べることが大好きで、身近な食に係る仕事として栄養教諭が浮かびました。教育実習や勤務校で、目標とする栄養教諭の先輩方、成長に関わった子どもたちと出会えたことで、栄養教諭を目指す気持ちがさらに強くなりました。

2 栄養教諭として子どもたちに伝えたいこと

食事を大切にすることは、自分を大切にすることです。食べた物から自分の体は作られています。食べ物のもつ力を知って、成長や回復に必要なものはなんだろうという視点で食べ物を選んでください。ぜひ、毎日の1食1食を楽しみましょう。



愛媛県立新居浜特別支援学校みしま分校の生徒たち

3 好きだった給食

- ・わかめごはん
- ・からあげ
- ・かみかみ和え
- ・うどん



4 1年を振り返って最も印象に残っていること(苦労した体験談等)

白ごはんと味付けのりなら食べられるという子と出会いました。給食では、学級担任等が苦手な食べ物も小さく切る、食べられなくても唇に付ける等の支援を続けました。今では、小さなかけらですが、給食にあるほとんどの具材を食べることができています。本人の意思を尊重して、根気強く向き合う大切さを学びました。

5 子どもたちに1番人気の給食

- ・カレーライス



6 今後の意気込み

「一人一人に違った支援が必要で、それを楽しんでほしい。」という言葉が掛けていただきました。その言葉の意味を考えながら、一人一人の課題に対する手立てを探っていきます。子どもの成長を支援する歯車の一つとして、自分にできることを考え行動していきます。

質問への回答もありがとうございました。



令和5年度 第2回 物資選定委員会(令和5年12月5日開催)

令和5年度第2回物資選定委員会では、常温・冷凍商品・消耗品合わせて30品が新規取扱商品として、また、3品がリニューアル物資として選定されました。その中から、3品をご紹介します。

メーカー製品(一部)



親鶏素焼きスライス

国産の親鶏肉(もも肉・むね肉)を素焼きし、和え物に使いやすいように薄くスライスしてあります。



鉄カルパオパオ

国産豚肉をベースとし、豚レバーチップや野菜を加え、オリジナルの皮で包みました。鉄分とカルシウム強化品です。



メープル大豆

国産の煎り大豆をほんのり甘さの引き立つメープル味に仕上げました。

令和6年度 第1回 物資選定委員会(令和6年7月9日開催)

令和6年度第1回物資選定委員会では、常温・冷凍商品・消耗品合わせて28品が新規取扱商品として、また、3品がリニューアル物資として選定されました。その中から、3品をご紹介します。

メーカー製品(一部)



照り焼きぶりメンチカツ

愛媛県産の養殖ぶり、地元水揚げの未利用魚を使い、照り焼きのたれで味付けした魚肉メンチカツです。



フィレオチキン

国産の鶏肉をざっくりミンチにし、ジューシーに仕上げた商品です。パンのサンドにもご使用いただけます。



うまかってん

種実類や豆類を中心に小魚やあらをミックスした商品です。大豆、ひまわりのたね、黒大豆、米、片口鰯、ごま、小麦、あおさを配合しています。

他の新規取扱物資については、本会HPの「地産地消・地場産物」→「新規取扱一般物資」からご覧ください。右記の二次元コードからもアクセスできます。

各商品の栄養価や原材料配合等の情報、サンプルの御要望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。



地 産 地 消

県学給とコラボして地場産物を使った
貴市町独自のPB商品を作ってみませんか？

皆様の市町で、
「地場産物を給食で提供したい!」というお考えがありましたら、お気軽にご相談ください。
お電話・メールをお待ちしております。

お問い合わせはこちらまで

(公財)愛媛県学校給食会

☎ 089-924-7623

✉ info@ehime-gk.or.jp

☎ 089-924-6304

🌐 <http://www.ehime-gk.or.jp>